

“ホーフ ステッフ ジャンプ”

津久井支援学校 進路だより

令和7年9月2日発行 第4号

【夏季福祉事業所見学会・企業見学会①】

7月22日（火）「つくしの家」「ありのまま舎」「プラーナ相模原」、8月7日（木）「レインツリー上溝」「たんぽぽの家」、8月22日（金）「アマゾンジャパン 相模湖フルフィルメントセンター（FC）」の見学会を行いました。初めて福祉事業所・企業へ見学に行く生徒・保護者も多く、緊張する姿も見られましたが、職員さんの説明を聞いてメモを取ったりする姿や先輩や利用者さんが働いている姿に興味深く見学する姿が見受けられました。

見学を通して、高等部卒業後の進路先について考える機会としていただければと思います。



「プラーナ相模原」



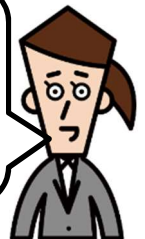
「レインツリー上溝事業所」



「アマゾンジャパン 相模湖FC」

【夏季福祉事業所見学会（教職員対象）】

8月19日（火）「障害者支援センター多機能型事業所」「ワークショップ・フレンド」の見学を行いました。小・中・高等部の教員が実際に福祉事業所を見学することで多くの学びがあり、今後の支援の手立てを考えるきっかけになったという意見が多く挙げられました。

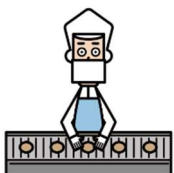


【進路に関わる後期（9月～12月）予定】

進路に関わる後期（9月～12月）の予定です。

行事等についての詳細は、お知らせを配付しますので、ご確認ください。

月日	行事	小	中	高1	高2	高3
10月6日(月)～17日(金)	高1・2・3年校内実習 (高3現場実習・高2校内・現場実習)	—	—	○	○	○
10月7日(火)～17日(金)	高2年校外実習	—	—	—	○	—
10月29日(水)～11月5日(水)	高3進路面談	—	—	—	—	○
11月12日(水)～18日(火)	高2進路面談	—	—	—	○	—
11月下旬	お仕事体験	○	○	○	○	—
12月8日(月) 10日(水)～15日(月)	高1進路面談	—	—	○	—	—



【福祉事業所 見学の流れ(福祉事業所)】



STEP 1

○福祉事業所の見学希望を出す(随時)

- ・連絡帳やメモで「(見学希望の)事業所名」「(見学)希望日」をご記入ください。
- ※「(見学)希望日」は第1希望～第3希望まで書いていただけると助かります。(事業所の都合で、調整が難しい場合もあるため。)

POINT①

- ・学校がある日でも見学は可能です。(出席扱い)
- ・毎年、夏季休業中に福祉事業所の見学会を実施しています。併せてご利用ください。

POINT②

- ・高等部3年生の現場実習を福祉事業所(就労移行支援事業所・就労継続支援A型・B型・自立訓練(生活訓練)・生活介護等)で行う場合は、希望の事業所で本人・保護者の見学が必須となります。

STEP 2

○福祉事業所の見学希望日決定！！

- ・進路担当が、保護者の予定を元に見学希望の事業所と日程調整します。
- ・進路担当より、「日時」「場所」「諸注意」などを記載したプリントを配付します。
- ・ご覧いただき、ご不明な点があれば進路担当へお声かけください。

STEP 3

○事業所見学 当日

- ・事前に配付したプリントを参照の上、事業所へ伺ってください。
- ・基本的に当日は、進路担当は同行いたしません。時間になりましたら、事業所へお声かけいただき、見学を行ってください。
- ※前日・当日やむを得ず見学ができない場合は、学校へご連絡ください。

STEP 4

○見学のふりかえり(ご家庭・進路面談にて)

- ・「自宅からの通勤方法・時間はどうだったのか?」「作業内容や事業所の雰囲気は本人にとって適していたのか?」など家庭でふりかえりをお願いします。また、進路面談で進路担当に見学の様子をお知らせください。
- ※STEP1～4を繰り返し、本人にあった進路先を決定していただきます。

POINT③

- ・見学時は、事業所の雰囲気や作業時間・利用時間、昼食などについて、高等部卒業後の生活を想定して事業所の方にお聞きするとイメージが膨らみます。



- ・「見学したら、思っていたより事業所や職員の雰囲気がよかった。」「家から遠く、早い段階から自力登校練習を始める必要があると感じた。」など卒業生の保護者から聞くことが多々あります。
- ・計画的に事業所見学をすることをオススメします。ご不明な点がありましたら進路担当へご相談ください。